

## ③-A営業・コンサル向け生成AI活用研修カリキュラム

2025/6/5  
アローサル・テクノロジー株式会社

### 1.目的と受講者

本研修は、営業・コンサル向け生成AI活用研修に関する知識を理解し、DX化に伴う活用能力を向上させることを目的としています。

また、本研修は、別紙「導入研修Eラーニング受講規約」に同意し、契約した事業者の従業者を対象として実施されます。

### 2.研修方法

本研修は、LMS(ラーニングマネジメントシステム)によるEラーニングにより受講する事が出来ます。受講者には、ログインに必要なID、およびパスワードが割り当てられます。LMSを利用し、各自の受講状況や受講時間を全て記録することで、受講者の学習状況の把握を行い、適切なスキルアップをサポートいたします。

### 3.研修時間と修了

本研修の標準学習時間は12時間です。契約期間である2ヵ月以内であれば、分割して受講する事も可能です。本研修は、契約事業者の勤務時間内においてのみ、受講する事が出来ます。また、本研修で利用するLMSにより受講者の受講状況を把握し、全てのカリキュラムの受講が終了したことが証明された場合においてのみ、修了証を発行いたします。

### 4.カリキュラム

本研修では、Copilot、Gemini、Perplexityのアカウント作成を行いますので、Eメールアドレスを必ずご用意ください。また、エクセルまたはGoogleスプレッドシートを用いて実践を行うカリキュラムも多数含まれますので、こちらも事前にご用意ください。

NO	カリキュラム	概要 / チャプター
1	生成AI基礎	生成AIの基礎について、研修の土台となる知識を習得する。
1.1	受講時間(2:19:37) 標準学習時間(2:30:00)	生成AI基礎_01_はじめに
1.2		生成AI基礎_02_生成AIとは何か？
1.3		生成AI基礎_03_生成AI活用の魅力と可能性
1.4		生成AI基礎_04_AIを効果的に活用するためのヒント
1.5		生成AI基礎_05_AIへの指示(プロンプト)の基本と応用
1.6		生成AI基礎_06_これからのAIと私たち
1.7		生成AI基礎_07_まとめとネクストステップ
2	リスク(権利/セキュリティ/倫理)	著作権侵害、個人情報漏洩、不適切表現といったリスクの具体例と、発生を未然に防ぐための判断基準。業務内でのプロンプトや出力管理、共有・公開時のガイドライン策定。
2.1	受講時間(1:10:50) 標準学習時間(1:30:00)	リスク(権利/セキュリティ/倫理)_01_生成AIの可能性と顕在化する経営課題
2.2		リスク(権利/セキュリティ/倫理)_02_主要リスクの詳細①
2.3		リスク(権利/セキュリティ/倫理)_03_主要リスクの詳細②
2.4		リスク(権利/セキュリティ/倫理)_04_AIリスク対策の実践と企業価値向上
3	Gemini(基礎+応用)	Google生成AI「Gemini」の活用に必要な基本操作の理解と、業務に即した応用スキルの習得。営業・コンサル業務における、日常業務への活かし方の習熟。
3.1	受講時間(5:15:43) 標準学習時間(5:30:00)	Gemini_01_Geminiとは？
3.2		Gemini_02_Geminiの操作画面を使いこなす
3.3		Gemini_03_Google AI Studioについて
3.4		Gemini_04_Geminiの主要機能を理解する
3.5		Gemini_05_Geminiの利用上の注意点
3.6		Gemini_06_Geminiではじめる文章作成
3.7		Gemini_07_Geminiではじめるデータ分析
3.8		Gemini_08_Geminiではじめるプログラミング
3.9		Gemini_09_Geminiではじめる語学学習
3.10		Gemini_10_Geminiを業務に活かすには？
3.11		Gemini_11_効果的なプロンプトの作り方
3.12		Gemini_12_Geminiでメールを作成してみよう
3.13		Gemini_13_Geminiで売上データの分析してみよう
3.14		Gemini_14_Geminiでホームページを作ってみよう
3.15		Gemini_15_Geminiを使った語学トレーニング
3.16		Gemini_16_Geminiで業務効率を高める実践講座
3.17		Gemini_17_Geminiで画像生成してみよう

3.18		Gemini_18_Gemsの基礎知識
3.19		Gemini_19_オリジナルGemを作成しよう
3.20		Gemini_20_Geminiによるビジネス活用の応用例
3.21		Gemini_21_Gemini活用の応用テクニック集
3.22		Gemini_22_Gemsの作成-応用編
3.23		Gemini_23_Gemsの主要機能を理解する
3.24		Gemini_24_Gemini APIの基本操作と使い方
3.25		Gemini_25_Geminiの拡張機能でできること
3.26		Gemini_26_Geminiで進めるSEO文章作成
3.27		Gemini_27_Geminiを使ったマーケティング支援入門
3.28		Gemini_28_Geminiで行うコーディング支援の基本
3.29		Gemini_29_Geminiで画像を読み取る方法
3.30		Gemini_30_Geminiで作るSEOに強い記事
3.31		Gemini_31_Geminiで学ぶペルソナ設計とLP作成
3.32		Gemini_32_Geminiで作るPythonのコード作成
3.33		Gemini_33_Gemini活用の総括
3.34		Gemini_34_2025年3月最新モデル情報
3.35		Gemini_35_DeepResearchの基本と使い方
3.36		Gemini_36_2025年3月Imagen3アップデート情報
3.37		Gemini_37_Geminiの拡張機能にカレンダーとKeepが追加
3.38		Gemini_38_GoogleAiStudioのアップデート情報
3.39		Gemini_39_Canvasのアップデート情報
4	<b>Gemini for Workspace</b>	Google Workspaceと融合した生成AI「Gemini」による、日常業務の生産性向上。Gmailでの下書き生成、Docsでの要約や文書改善、Sheetsでの表作成支援、Slidesでの資料構成案生成。
4.1		GWS_01_Gemini for google workspaceとは
4.2		GWS_02_Gemini for google workspaceでできること
4.3		GWS_03_Gmail活用の基本
4.4		GWS_04_Googleドキュメントの基本
4.5		GWS_05_スプレッドシートの活用法
4.6	受講時間(2:22:33) 標準学習時間(3:30:00)	GWS_06_スライド資料を効率よく作成する方法
4.7		GWS_07_Google Meetの支援機能
4.8		GWS_08_Googleドライブでファイル管理を効率化する方法
4.9		GWS_09_Gemini for Google Workspaceを使う際の注意点と制限事項
4.10		GWS_10_Gmailの活用事例
4.11		GWS_11_Googleドキュメントの連携事例

4.12		GWS_12_スプレッドシートの実例紹介
4.13		GWS_13_スライドの実例紹介
4.14		GWS_14_Meetの実例紹介
4.15		GWS_15_ドライブの実例紹介
4.16		GWS_16_メールを作ってみよう
4.17		GWS_17_議事録を作ってみよう
4.18		GWS_18_スプレッドシートに数式を入れてみよう
4.19		GWS_19_スライドを作ってみよう
4.20		GWS_20_Google MeetとGeminiで会議のメモを作成してみよう
4.21		GWS_21_ドライブ内のファイルを検索してみよう
4.22		GWS_22_Gemini for google workspaceの今後について
4.23		GWS_23_Gemini for google workspaceの総括
4.24		GWS_24_2025年3月スプレッドシート最新情報
4.25		GWS_25_2025年3月スライドの最新情報
4.26		GWS_26_2025年3月Googleドライブの最新情報
5	<b>NotebookLM</b>	Googleが提供するAI駆動の研究および筆記支援ツールである「NotebookLM」の基本理解と、営業・コンサルティング業務における活用ポテンシャルの探索。
5.1	受講時間(2:13:58) 標準学習時間(2:30:00)	NotebookLM_01_概要
5.2		NotebookLM_02_特徴&機能
5.3		NotebookLM_03_ログイン・ユーザーインターフェース
5.4		NotebookLM_04_ソース入力(基礎)
5.5		NotebookLM_05_ソース入力(リンク)
5.6		NotebookLM_06_Google drive挿入&連携
5.7		NotebookLM_07_ソースPDF
5.8		NotebookLM_08_ソース入力コピーテキスト①
5.9		NotebookLM_09_ソースメモ入力①
5.10		NotebookLM_10_メモ(マインドマップ)
5.11		NotebookLM_11_チャット機能
5.12		NotebookLM_12_Studioメモ
5.13		NotebookLM_13_studio音声概要
5.14		NotebookLM_14_高度なテクニック(チャットカスタム機能)
5.15		NotebookLM_15_高度なテクニック(検索×NotebookLM)
6	<b>Perplexity</b>	営業・コンサル業務で即戦力となる、Perplexityの基本操作と主要機能の習熟。直感的なインターフェースに対する理解と、業務支援に活かせる機能の把握。

6.1	受講時間(2:14:40) 標準学習時間(2:14:40)	Perplexity_01_はじめに
6.2		Perplexity_02_概要
6.3		Perplexity_03_料金プラン
6.4		Perplexity_04_ユーザーインターフェイス
6.5		Perplexity_05_プロンプト入力
6.6		Perplexity_06_注意点・注意事項
6.7		Perplexity_07_市場リサーチ
6.8		Perplexity_08_画像テンプレート検索
6.9		Perplexity_09_ファイルアップロード
6.10		Perplexity_10_フォーカス機能/概要
6.11		Perplexity_11_フォーカス機能その他/論文
6.12		Perplexity_12_スペース機能(概要)
6.13		Perplexity_13_スペース機能(使い方)
6.14		Perplexity_14_推論モデル
6.15		Perplexity_15_ディープリサーチ

※受講契約期間内では、いつでも再受講が可能です。

※eラーニングの受講にあたり、一部内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。